

- 問1 国際連合の加盟国数は、1960年前後から急速に増加し、100か国を超える規模となりました。この時期、多くのアフリカ諸国が植民地支配から独立して次々と国連に加盟したことから、1960年は一般に何と呼ばれていますか。 (2025年 京都府公立入試 類似)
1. 発展途上国の年
 2. 民族自決の年
 3. 独立の年
 4. アフリカの年
- 問2 国際連合総会で行われる決議やその権限に関する説明として、最も適切な記述を選びなさい。 (2026年 福島県公立入試 類似)
1. 武力行使を含む強制措置を決定する強い権限を持っており、全ての加盟国はその決定に従う法的義務を負う。
 2. 加盟国の中から選ばれた一部の国々のみで構成され、国際紛争を法律に基づいて裁判で解決することを目的とする。
 3. 全ての加盟国が参加して国際社会の諸問題を話し合うが、原則として決議に法的拘束力はなく、加盟国への勧告にとどまる。
 4. 人口の多い国ほど多くの投票権を持つ仕組みとなっており、大国の意向が直接的に反映されやすい。
- 問3 国際連合の主要機関の一つである国連総会における表決の仕組みと、加盟国の権限について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 経済貢献度（分担金）の多い特定の国々のみが、総会での議決に参加して票を投じることができる。
 2. 各加盟国の人口や経済力に関わらず、すべての加盟国が等しく一票の投票権を持つ。
 3. 国家の領土面積の大きさに比例して、複数の投票権がそれぞれの加盟国に割り振られる。
 4. 安全保障理事会の常任理事国のみが拒否権を伴う強い投票権を持ち、その他の国々は一票未満の権限しか持たない。
- 問4 2021年に「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界遺産に登録された際、これによって鹿児島県内の世界遺産が合計3件となりました。このように、各国の貴重な自然や文化財を「世界遺産」として登録・保護することを定めた条約と、その提案を行った組織の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
1. ラムサール条約に基づき、湿地の保護と持続可能な利用を行う。
 2. 国際連合児童基金（ユニセフ）の提案に基づき、野生動物の保護を行う。
 3. 世界保健機関（WHO）の提案に基づき、環境保全と公衆衛生の向上を行う。
 4. 世界遺産条約の提案に基づき、ユネスコが保護・保存を行う。
- 問5 国際連合の機関の一つで、紛争や迫害によって母国を追われた難民の保護や、住まいの提供、自立支援などの人道支援を行う組織の正式名称として正しいものはどれですか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
1. 国連難民高等弁務官事務所
 2. 国連児童基金
 3. 世界保健機関
 4. 国連教育科学文化機関
- 問6 国際連合は1948年に「世界人権宣言」を採択しましたが、その後1966年に「国際人権規約」を新たに採択しました。この1966年の規約が採択された主な目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
1. 世界人権宣言の内容に法的拘束力を持たせ、加盟国の国内において人権保障を確実なものにすること
 2. 子供の権利を保護し、教育や医療を受ける機会を国際的に義務付けること
 3. 特定の人種に対する差別を撤廃し、あらゆる個人の自由と平等を保障すること
 4. 温室効果ガスの排出を制限することで、気候変動から人々の生活環境を守ること
- 問7 国際社会における「人間の安全保障」の考え方の特徴について説明したものとして、最も適切な記述を選択しなさい。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
1. 他国からの軍事侵攻を防ぐため、自国の主権と領土の防衛に特化して国際秩序を維持しようとする考え方
 2. 社会全体の利益である公共の利益を優先するために、憲法に基づいて国家が個人の権利や自由を制限することを認める考え方
 3. 国籍を問わず、飢餓や地雷、人権侵害などの脅威から人々の生存を守り、個人の尊厳を確保するために国際協力を行う考え方
 4. 地域内の国々が経済的な結びつきを強め、特定の地域内での自由貿易を発展させることで相互の繁栄を目指す考え方
- 問8 国際連合の安全保障理事会において、ある重要な決議案に対し、理事国15か国のうち14か国が賛成しましたが、常任理事国であるアメリカ合衆国が反対したため、その決議案は否決されました。このような仕組みにおいて、常任理事国のみに認められている、1か国でも反対すれば決議を成立させない権限を何といいますか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 違憲審査権
 2. 代表権
 3. 拒否権
 4. 弾劾権
- 問9 国際連合の補助機関である国連児童基金（UNICEF）の主な活動や根拠について説明した文として最も適切なものを1つ選びなさい。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 児童の権利に関する条約に基づき、世界中の子どもの生命や権利を守る活動を行う。
 2. 紛争地域において休戦協定の遵守を監視し、平和の維持と安定を図る活動を行う。
 3. 感染症の撲滅や衛生状態の改善を目指し、世界の人々の健康を守る活動を行う。
 4. 紛争や迫害によって故郷を追われた難民の保護や自立支援を行う。
- 問10 国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）が、各地の遺跡や自然を「世界遺産」として登録・保護している主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 富山県公立入試 類似)
1. 紛争地域において、破壊の危機にある文化財を武力によって強制的に保護するため
 2. 特に水鳥の生息地として重要な湿地を保護し、生物の多様性を確保するため
 3. 顕著な普遍的価値を持つ人類共通の財産として、国際的な協力により未来の世代へ引き継ぐため
 4. 加盟国の観光収入を増やし、地域の経済的な自立を支援することを第一の目的とするため
- 問11 国家の安全を守るという従来の考え方に加え、貧困や飢餓、疾病、人権侵害といった一人一人の生活を脅かす要因から、人々の生命と尊厳を守ることで平和を実現しようとする考え方を何といいますか。 (2024年 島根県公立入試 類似)
1. 国家主権の確立
 2. 集団的自衛権
 3. 持続可能な開発
 4. 人間の安全保障
- 問12 国際連合の主要機関の一つである安全保障理事会において、常に理事国の地位にあり、国際社会において大きな影響力を持つ「常任理事国」の正しい組み合わせを選びなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. アメリカ合衆国、フランス、ロシア、中国、日本
 2. アメリカ合衆国、イギリス、ドイツ、ロシア、中国
 3. アメリカ合衆国、イギリス、フランス、イタリア、中国
 4. アメリカ合衆国、イギリス、フランス、ロシア、中国
- 問13 政府開発援助（ODA）の実績を評価する際、単純な「援助総額」だけでなく「国民総所得（GNI）に対する拠出額の割合」という指標が重視される理由として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
1. 援助を受ける側の国の経済成長率を、援助する側の国の所得水準に合わせるため。
 2. 先進国が途上国から輸入する資源の量と、援助額のバランスを調整するため。
 3. 国の経済規模に見合った国際貢献がなされているかを公平に比較するため。
 4. 援助金が現地で適切に使用されたかどうか、その用途を厳密に制限するため。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 アフリカの年	1960年は、17のアフリカ諸国が一斉に独立を果たしたことから「アフリカの年」と呼ばれます。これにより国際連合におけるアジア・アフリカ諸国の勢力が拡大し、植民地解放や南北問題などの課題がより重視されるようになりました。
問2	答え 3 全ての加盟国が参加して国際社会の諸問題を話し合うが、原則として決議に法的拘束力はなく、加盟国への勧告にとどまる。	総会は「世界の世論の鏡」とも呼ばれ、国際社会のあらゆる問題について討議する権限を持っていますが、その決議は基本的には勧告としての性質を持ち、安全保障理事会の決議のような法的拘束力はありません。しかし、全加盟国の合意によって示される意思は、国際社会における重要な規範となります。なお、武力制裁などの強力な権限を持つのは安全保障理事会、法律による解決を図るのは国際司法裁判所の役割です。
問3	答え 2 各加盟国の人口や経済力に関わらず、すべての加盟国が等しく一票の投票権を持つ。	国連総会は、全加盟国で構成される国際連合の最高機関です。ここでは、大国も小国も対等な立場で議論を行うため、すべての国に等しく一票を与える「一国一票」の原則が採用されています。これは国際連合の基本原則である「主権平等」を具現化したものです。安全保障理事会のように特定の国（常任理事国）に拒否権という特権が与えられている仕組みとは異なります。
問4	答え 4 世界遺産条約の提案に基づき、ユネスコが保護・保存を行う。	鹿児島県の「奄美大島、徳之島」を含む地域が登録されたのは、国際連合の専門機関であるユネスコが提案した世界遺産条約に基づく制度です。この条約は、損傷や破壊の脅威にさらされている自然や文化財を、国際的な協力によって将来の世代へ引き継ぐことを目的としています。特定の条約と専門機関の役割を正確に結びつけることが重要です。
問5	答え 1 国連難民高等弁務官事務所	この機関は、第二次世界大戦後の難民問題を解決するために設立されました。英語の略称をU NHCRといい、紛争だけでなく、政治的意見や宗教上の理由などで迫害を受ける恐れがあり、自国の外へ逃れざるを得なかった人々（難民）の生命と権利を守る役割を担っています。
問6	答え 1 世界人権宣言の内容に法的拘束力を持たせ、加盟国の国内において人権保障を確実なものにすること	1948年の世界人権宣言は、いわば「国際社会の目指すべきゴール」を示したものであり、違反しても罰則や法的な責任を問うことが難しい状態でした。そこで1966年に採択された国際人権規約は、条約としての形式をとることで「法的拘束力」を持たせました。これによって、各締約国は規約の基準を守る法的な義務を負うようになり、実効性の高い人権保障が図られるようになりました。
問7	答え 3 国籍を問わず、飢餓や地雷、人権侵害などの脅威から人々の生存を守り、個人の尊厳を確保するために国際協力を行う考え方	従来の安全保障が国家間の軍事的な均衡や主権の維持を重視していたのに対し、人間の安全保障は「恐怖」や「欠乏」から個々人を解放することを目指します。生命の尊厳をすべての人が享受できる環境を整えることが、持続可能な平和と安全の基盤になると考えられています。
問8	答え 3 拒否権	国際連合の安全保障理事会は、5か国の常任理事国と10か国の非常任理事国で構成されています。主要な問題の決定には、常任理事国の5か国すべてを含む9か国の賛成が必要です。そのため、たとえ他の14か国が賛成していても、アメリカ合衆国などの常任理事国が1か国でも反対すれば決議は成立しません。この強力な権限は、大国間の協力なしには国際平和の維持が困難であるという考えに基づいています。
問9	答え 1 児童の権利に関する条約に基づき、世界中の子どもたちの生命や権利を守る活動を行う。	UNICEF（国連児童基金）は、児童の権利に関する条約に基づいて世界中の子どもたちの生命を守り、健やかな成長を支援する活動を行っています。なお、人々の健康を守るのはWHO、難民支援を行うのはUNHCR、平和の維持を図るのはPKOです。
問10	答え 3 顕著な普遍的価値を持つ人類共通の財産として、国際的な協力により未来の世代へ引き継ぐため	世界遺産は、特定の国だけの所有物ではなく、全人類にとって重要な価値を持つものとみなされます。一国では保護が困難な場合でも、国際的な基金や技術支援を通じて守っていく仕組みがとられています。なお、湿地の保護はラムサール条約、武力による保護はユネスコの主な役割ではないため混同に注意が必要です。
問11	答え 4 人間の安全保障	冷戦終結後、国家間の軍事的な対立だけでなく、内戦や貧困、環境破壊といった個人の生存を脅かす問題が表面化しました。これを受け、国という枠組みだけでなく「一人一人の生活」に焦点を当て、恐怖や欠乏から人々を守るという視点が国際社会で重要視されるようになりました。
問12	答え 4 アメリカ合衆国、イギリス、フランス、ロシア、中国	安全保障理事会は、世界の平和と安全を維持することを目的に設置されています。この機関は5か国の常任理事国と、総会で選出される10か国の非常任理事国で構成されています。常任理事国には、第二次世界大戦の戦勝国であるアメリカ、イギリス、フランス、ロシア（当時はソ連）、中国が指定されており、これらは固定されたメンバーとして活動します。
問13	答え 3 国の経済規模に見合った国際貢献がなされているかを公平に比較するため。	ODAの拠出額は、その国の経済的な体力（経済規模）によって左右されます。そのため、単純な金額の多寡だけでは、その国がどれだけ国際社会への貢献に意欲的であるかを測ることが困難です。国民総所得（GNI）という経済指標に対する割合を算出することで、国の豊かさに応じた負担の度合いを客観的に示すことができ、国際的な公平性を担保した比較が可能になります。